

なんで？ スリランカ？！

よく質問させるので、なぜ海外支援はスリランカなのか説明します。

日本の子供だけではなく海外の孤児も支援したいと候補地を探していた時の事です。どの国の孤児でも良かったのですが、ある知人からスリランカと日本の歴史について聞かされました。こんな深い歴史があった事をはじめて知り、これを聞いたのも何かの縁だと思い支援先に決定したのでした。

【以下、支援までの背景】

1951年サンフランシスコ講和会議において、大東亜戦争で敗戦した日本は戦勝国である連合軍から厳しい制裁措置を求められていました。ソ連の提案により日本はソ連、米、英、中、4ヶ国の植民地にしようとする日本分割案が提案されていました。

この時に、スリランカ（当時セイロン）のJ・R・ジャヤワルダナ初代大統領は大師（ブッダ）のメッセージを引用し自国の賠償権を放棄しました。「人はただ愛によってのみ憎しみを越えられる。人は憎しみによっては憎しみを越えられない」この言葉に多くの国に変化をもたらし、その後日本は日本のままに復興する事に繋がって行きました。本条約締結後、世界で一番早く正式に日本と外交関係を結んだのもスリランカでした。

そして現在、急速に発展するスリランカですが、開発から取り残された貧しい村では安全な飲料水の確保が出来ておらず、住人の50%が腎臓病に悩まされ、特に子供の健康被害が深刻だという事です。この様な村では当然子供たちは教育も満足に受けられません。

ハートアライズは日本国内で児童養護施設に暮らす子供たちを支援している団体ですが、子供の幸せを願う活動に国境はありません。そして、かつて日本の窮地に救いの手を差し伸べたジャヤワルダナ大統領へ敬意を表し、今こそスリランカへ恩返しする時だと思いこの活動を開始しました。また次の世代へ、愛の連鎖が繰り返されます事を心より願っております。

と、この様なきっかけがありスリランカの支援に繋がっていきました。